

## 第 106 回 埼玉県内企業経営動向調査－2019 年 1～3 月期－

調査対象：県内企業 555 社      調査方法：アンケート方式（2月中旬 郵送回収）  
 回答企業：206 社（回答率 37.1%）      業種別内訳：製造業 116 社 非製造業 90 社  
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回) 2018 年 11 月 9 日	113.90	22,250.25
(今回) 2019 年 2 月 12 日	110.50	20,864.21

### 概況

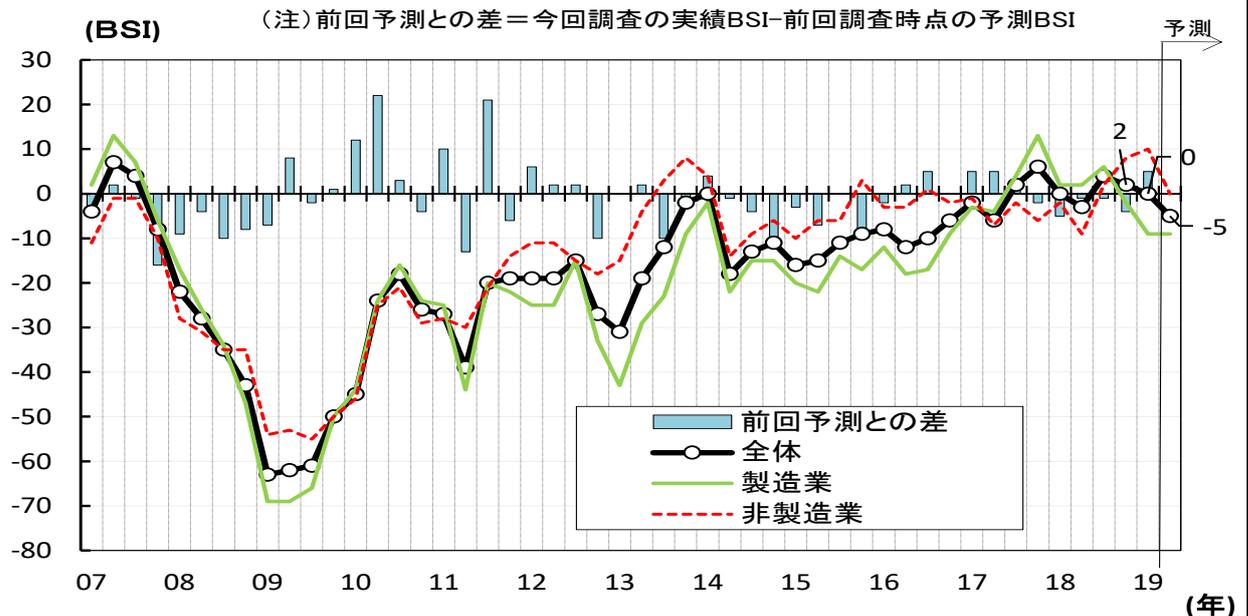
埼玉県内企業の業況感は、足踏みが続いている。今回（2019 年 1～3 月期）の業況判断 BSI は、前回（10～12 月期）比 2 割低下の 0 と、やや後退している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）はマイナス幅が拡大し、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）はプラス幅が縮小している。

業種別にみると、製造業はマイナス幅が拡大している。紙加工品等が原材料価格上昇に伴う負担から、一般機械器具が好調に推移していた生産の一服から、電子部品・デバイスがスマートフォン向けなどの受注減から、それぞれ後退している。一方、非製造業では、住宅建設、小売が持ち直している。

先行き（2019 年 1～3 月期）の業況判断 BSI は -5 と、後退する見通しとなっている。業種別にみると、製造業は横ばいとなる。紙加工品等が原材料価格の上昇を販売価格に転嫁する動きから、化学が受注の持ち直しから、回復する。一方、一般機械器具、電気・情報通信機械器具が、米中貿易摩擦の影響など世界経済への先行き不透明感から後退する見通しとなっている。非製造業では、一般建設、小売などが下降する見通しとなっている。

図表 1. 業況 BSI の推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～足踏みが続く～

埼玉県内企業の業況感は、足踏みが続いている。今回(2019年1～3月期)の業況判断 BSI は、前回(10～12月期)比2ポイント低下の0と、やや後退している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」(従業員100人未満)はマイナス幅が拡大し、「規模の大きい企業」(従業員100人以上)はプラス幅が縮小している。

業種別にみると、製造業はマイナス幅が拡大している。紙加工品等が原材料価格上昇に伴う負担から、一般機械器具が好調に推移していた生産の一服から、電子部品・デバイスがスマートフォン向けなどの受注減から、それぞれ後退している。一方、非製造業では、住宅建設、小売が持ち直している。

図表2. 規模別・業種別業況判断 BSI

	2017年		2018年				2019年		2019年 4～6月 (先行き)
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回予想	
全体	2	6	0	-3	4	2	0	-5	-5
規模の小さい企業	-2	-1	3	-2	6	-1	-3	-9	-8
規模の大きい企業	5	13	-3	-4	3	6	2	0	-2
製造業	4	13	2	2	6	-2	-9	-1	-9
規模の小さい企業	1	5	6	0	8	-1	-8	-3	-10
規模の大きい企業	8	21	-4	3	3	-2	-9	2	-7
素材型	1	11	6	0	0	0	-13	8	-4
紙加工品等	-25	-9	9	0	0	-18	-56	18	11
化学・プラスチック・ゴム製品	15	8	0	13	33	0	-13	10	13
鉄鋼・非鉄金属	38	27	-17	-11	-17	-10	-11	0	-11
金属製品	0	36	50	40	20	30	30	10	-20
その他素材型	-18	-9	-11	-36	-30	0	-20	0	-10
加工組立型	9	24	2	4	19	4	-2	2	-14
一般機械器具	27	21	33	29	42	58	31	33	0
電気・情報通信機械器具	-8	42	0	9	9	-33	-25	-17	-45
電子部品・デバイス	18	33	0	-20	45	-9	-22	-9	0
輸送用機械	0	-9	-17	-27	-9	0	-20	-27	-20
精密機械	9	30	-10	29	0	0	29	50	0
生活関連型	5	0	-10	-6	-22	-20	-7	-33	7
飲・食料品	36	0	20	11	0	-11	13	-11	25
印刷・同関連業	-30	0	-40	-22	-50	-33	-29	-67	-14
その他製造業	-17	-33	0	25	33	-33	-67	-33	-67
非製造業	-2	-6	-2	-9	2	8	10	-10	0
100人未満	-7	-11	-2	-5	2	0	4	-18	-4
100人以上	2	0	-2	-14	2	15	16	-2	5
一般建設	-6	6	6	-6	21	6	11	0	-6
住宅建設	-17	-10	-30	-29	0	-13	14	0	0
卸売	7	0	15	0	0	15	0	-38	0
小売	-19	-17	-25	-24	-5	-6	10	-11	-20
運輸・倉庫	18	0	0	0	0	33	25	-8	25
不動産	0	-10	9	0	0	43	0	14	14
その他非製造業	14	-8	7	-7	-6	-6	13	-12	13

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でマイナスに転じる～

製造業は、一般機械器具でプラス幅が縮小し、紙加工品等、電子部品・デバイス、飲・食料品などでマイナス幅が拡大している。非製造業では、卸売、運輸・倉庫がマイナスに転じている。先行きは、製造業では、素材型業種を中心に持ち直す見通しとなっている。非製造業では、一般建設、小売がマイナスに転じるものの、住宅建設、運輸・倉庫などがプラスとなる見通しとなっている。

図表 3 売上(生産)高 BSI

	(前々回調査) 18年7～9月期	(前回調査) 18年10～12期	(今回調査) 19年1～3月期	(先行き) 19年4～6月期
全体	19	21	-13	3
製造業	15	19	-23	5
非製造業	24	24	0	1
規模の小さい企業	16	15	-21	5
規模の大きい企業	23	28	-4	2

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でマイナスに転じる～

製造業は、一般機械器具でプラス幅が縮小し、電子部品・デバイス、飲・食料品などでマイナス幅が拡大している。非製造業では、卸売、運輸・倉庫がマイナスに転じている。先行きは、製造業では、素材型業種を中心に持ち直す見通しとなっている。非製造業では、一般建設、小売がマイナスに転じる見通しとなっている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 18年7～9月期	(前回調査) 18年10～12期	(今回調査) 19年1～3月期	(先行き) 19年4～6月期
全体	5	11	-13	0
製造業	2	8	-23	4
非製造業	9	15	0	-7
規模の小さい企業	3	7	-20	4
規模の大きい企業	6	15	-5	-5

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業の加工組立型でプラス幅縮小～

製造業では、一般機械器具でプラス幅が拡大するものの、電子部品・デバイスがマイナスに転じている。先行きは、製造業では、電子部品・デバイスがプラスに転じるものの、一般機械器具でプラス幅が縮小し、電機・情報通信機械器具がマイナスに転じる見通しである。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 18年7～9月期	(前回調査) 18年10～12期	(今回調査) 19年1～3月期	(先行き) 19年4～6月期
全体	9	1	0	-3
製造業	12	1	-1	-5
非製造業	2	2	2	2
規模の小さい企業	8	1	-5	-7
規模の大きい企業	9	1	6	2

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～不足感が薄れる～

製造業は、加工組立型で不足となっているものの、素材型業種、生活関連型で過剰となっている。非製造業は、一般建設、卸売で不足感が強まっているものの、運輸・倉庫で過剰となっている。

図表 6 生産(販売)設備 BSI

	(前々回調査) 18年7～9月期	(前回調査) 18年10～12期	(今回調査) 19年1～3月期	(先行き) 19年4～6月期
全体	-9	-9	-4	-6
製造業	-10	-7	-2	-8
非製造業	-6	-13	-6	-4
規模の小さい企業	-4	-3	-2	-6
規模の大きい企業	-13	-16	-6	-7

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業、非製造業ともに不足～

製造業では、紙・加工品等、金属製品、一般機械器具などで不足感が強くなっている。非製造業では、運輸・倉庫で不足感が顕著となっている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 18年7～9月期	(前回調査) 18年10～12期	(今回調査) 19年1～3月期	(先行き) 19年4～6月期
全体	-36	-41	-35	-31
製造業	-29	-38	-25	-23
非製造業	-45	-44	-48	-41
規模の小さい企業	-30	-31	-32	-31
規模の大きい企業	-42	-50	-39	-30

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～総じて緩和～

製造業、非製造業ともに総じて緩和されている状況にある。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 18年7～9月期	(前回調査) 18年10～12期	(今回調査) 19年1～3月期	(先行き) 19年4～6月期
全体	11	8	8	6
製造業	12	10	5	5
非製造業	10	6	12	7
規模の小さい企業	6	-1	2	2
規模の大きい企業	17	18	14	10

(以上)